

たばこは日本で最大の健康問題の一つに
もかわらず、たばこ
規制は立ち遅れてい
る。その影響が、喫煙
者はたばこの害の情報
に疎く、禁煙に取り組
む意識も低いことが厚
生労働省研究班の調査
で明らかになった。

毎年13万人死亡
たばこの煙は数多く
の発がん物質や有害物
質を含み、がんだけで
なく呼吸器や循環器、
消化器などにさまざまな
病気を引き起こす。

世界保健機関(WHO)
によると、世界で
毎年約600万人がた
ばこのために亡くなっ
ている。うち60万人余
りは非喫煙者で受動喫
煙が原因だ。

日本の場合、年間の
全死者数の1割ほどに
当たる約13万人がたば
このために亡くなり、
受動喫煙による死亡は
約6800人と推定さ
れている。



害を知らない人が5割も

厚労省研究班が調査

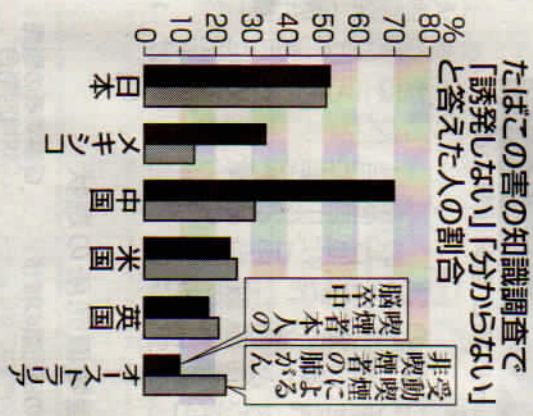
日本はたばこ規制枠
組み条約(FCTC)
を批准し対策を進める
ことになっているもの
の、他の締約国に比べ
不十分な状況で、喫煙

表とする厚労省研究班
は2014年、全国約
2千人の喫煙者を対象
に調査を実施した。

調べたのは、たばこ
の害に関する知識、た
ばこ規制に対する意
識、たばこの包装にあ
る警告表示の影響など。
ネット上で回答し
てもらい、その結果を、
FCTCに基づく政策
を評価するために約20
カ国で実施された同様
の調査と比べた。

まず「喫煙が脳卒中
を誘発する」「受動喫
煙が心筋梗塞を誘発す
る」「受動喫煙が肺が
んを誘発する」という
対策の効果を把握す
るため、公益社団法人
地域医療振興協会ヘル
スプロモーション研究
センター(東京)の中
村正和とセナト長孝代
約6800人と推定さ
れている。

不十分なたばこ規制



外国よりも高い数字
で、たばこ規制が進ん
だ国の2〜3倍に当た
る。規制が日本と同程
度のも国でも、もっ少
なかつた。

価格、警告に課題
次に、職場や飲食店
などでの受動喫煙対策
見解だが、日本では30
%にとどまる。健康被
害を示す写真など印象
の強い表示も義務付け
るなど規制の強化が課
題となりそうだ。

中村さんは「分煙で十
大も突出して低い。中
村さんは「今回の調
査で、あらためてた
ばこ規制の
遅れが明ら
かになっ
た。国民の
健康を守る
観点から、
規制の強化
が必要だ」と話してい
る。

※WHOによる「優・良・可・不可」の4段階評価

項目	日本	英国
たばこ使用と政策の定期的な実施・把握と評価	優	優
受動喫煙防止のための法的規制	不可	優
禁煙支援・治療	良	良
たばこの危険性の警告表示	可	良
オーストラリアにおける健康キャンペーン・販促・後援の禁止	不可	良
たばこの広告・販促・後援の禁止	不可	良
たばこ税の引き上げ	良	優

分とするたばこ企業側
の主張が浸透してしま
っている」と指摘する。
「過去1カ月以内に
たばこに費やすお金の
ことを頻繁に考えた」
という人は全体のわず
か約1割にとどまっ
た。紙巻きたばこの価
格が8割以上の国では
この4倍多い。日本の
たばこ価格は先進国の
中でも非常に安いた
り、禁煙を促す効果が
弱いことを示唆する結
果だ。

WHOは包装の主要
な面の半分以上を警告
表示に使用すべきだの
見解だが、日本では30
%にとどまる。健康被
害を示す写真など印象
の強い表示も義務付け
るなど規制の強化が課
題となりそうだ。

中村さんは「今回の調
査で、あらためてた
ばこ規制の
遅れが明ら
かになっ
た。国民の
健康を守る
観点から、
規制の強化
が必要だ」と話してい
る。